

## 「職層に応じて資質を高め、教育管理職を目指しましょう」

「東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標」

(平成29年7月 東京都教育委員会) より

### 〈教育管理職に求められる能力や役割〉

- (1) **【校長】** 教育者として高い識見をもち、広い視野で学校経営ができる力を身に付けるとともに、副校長等の人材育成についても責任をもつ。
- (2) **【副校長】** 学校経営の視点で、組織目標の達成や人的管理ができる力を身に付けるとともに、所属職員の人材育成について責任をもつ。

### 〈教員に求められる能力や役割〉

- (3) **【主幹教諭】** ア 教育管理職候補：(教員11年目)
  - ①副校長として必要な学校運営ができる力を身に付ける。
  - ②自校の課題について、管理職の視点から解決策を立案できる。イ 主幹教諭：(教員11年目)
  - ①学校運営組織における中心的な役割を担う。
  - ②管理職を補佐し、教員を育成する。
- (4) **【指導教諭】**：(教員11年目)：
  - ①高い専門性と優れた指導力を身に付け、都公立学校教員の全体の授業力の向上を図る。
- (5) **【主任教諭】**：(充実期) (教員経験9年目～)
  - ①校務分掌等における学校運営上の重要な役割を担当する。
  - ②同僚や若手教員への指導的役割を担う。
- (6) **【教諭】**：(伸長期) (4年目～)

①知識や経験に基づく実践力を高め、初任者等に助言する。

②主任教諭を補佐し、文章組織の一員として貢献する。

**(基礎形成期) (1～3年目)**

①教員としての基礎的な力を身に付ける。

②教職への使命感、教育公務員としての自覚を身に付ける。

**「教育管理職の魅力ややりがい」 B選考合格 中学校副校長のコメントより**

経営方針を踏まえ、その実現に向けて学校組織をどのようにつくり、どのように動かしていくのかを常に考えて仕事をしています。多くの保護者や地域の方々と連携して作り上げた教育活動により、**生徒の成長や先生方の指導力、学校としての教育力が向上した**と感じられた時に、管理職としてのやりがいを感じています。

「ずっと子供に関わっていたいから管理職にならない」ということをよく聞きます。そうではなく、管理職は、学校全ての子供達の成長を促すために学校経営を行います。**自分の理想とする学校づくり**を行えることは大きな魅力です。

R o l e M o d e l I n t e r v i e w より

文責：国土舘大学楓教育会 副会長 竹中 綺子